



## 国縫小学校

## 写真で見る 学校の様子



## 静狩小学校



クリーン作戦 国縫駅清掃 (7/12)



クラブ活動 たこ焼き作り (7/12)



サマーキャンプ スイカ割り (7/28)



がんばって演奏しました！ ～鼓笛パレード (7/9)



大きくなあれ！ ～学校園の手入れ (7/17)



スラロームもできたよ！ ～一輪車検定 (7/19)



### 見えてくるもの

長万部中学校長  
大橋 宏朗

先日、こんな内容のコラムを読む機会がありました。  
「小学校で美術を教えたいた画家が、学校のすぐそばの麦畑を児童に描かせようと思った雨になった。写生に行けないから、その画家は麦を取って来て黒板に張り留め、それを描かせた。翌日、別のクラスは晴れていた日、表に出て本物の麦畑を描くことにした。そうしたら、どちらが上手く描けたでしょうか。教室で描いた方が良かったのです。実際の麦畑を見たら上手く描けない……。その時にこの画家は、大事なところを抜き出して描けば麦畑になるのだと思った……。物を描くと言うことは、そのものをしっかりと見ることでもあります。しかし、その場合、漠然と全体を見るだけではなく、集中的に大事なところに視点を当てて、そこを見ることが必要なのです。さらに、もっと

考えるならば「見る」ということは、視点を当てたところ以外で、見ないところもあるということなのです。教育の世界でも、同じことが言えます。それぞれの立場から、客観的な視点で教育を捉えることは、意義のあることです。しかし、ポイントとなる視点を持たずに、漠然と「最近の教育は……」と見ても、見えてくるものはそう多くないように思えます。結局は「思い」で見えてしまいます。未来に生きる子どもたちを支える上で、大切なことは、子どもを見るときに視点を定め、時にはその他の部分を思い切って削ぎ落とし、その子にとって大事なところを集中して見つめることです。そして、そこから見えてきたことを受け止め、どう考えていくが必要であり、大切だと思っています。



公務員講習の様子

7月26日より夏季講習を開講しました。今年度も東京理科大学より講師をお招きし、1年生の数学を担当していただきました。さらに、今年度は、2・3年生対象の公務員講習に公務員予備校より講師を招聘しました。専門講師による講習は、生徒にとって大変刺激的なものとなりました。3年生は、講習でつけた力をさらに伸ばし、目前に迫った各種試験に向けて邁進しています。

「夢に向かってー夏季講習ー」  
長万部高等学校

# 教育 コーナー

長万部の



## 「学力アップ 体力アップ」 長万部小学校

「わかった」「できた」と子どもの目がキラッと輝く姿を目指し、学力向上の取り組みを行っています。計算や言葉の学習に取り組み朝学習「きらめきタイム」。毎朝、中休み・昼休みに子どもたちが自ら補充学習を行う「きらめきプラス」。夏・冬休みに地域の方々にサポートしていただき、定着率が低かった単元の復習等に短期集中で取り組み「きらめきDAY」。みんなキラッと輝いていました。8月からは体力向上も目指し、パワーアップ大作戦に取り組んでいます。



## 「生活の場」としての保育所 さがえ保育所

さがえ保育所の3歳未満児のクラス・ひよこ組の食事の時の様子です。  
たくさん遊んでたくさん食べておなががいっぱいになると、この写真のように机に突っ伏して寝てしまうことがあります。この日は13人中4人がこういう状態で、さすがの職員もびつくりしてしまい、写真をパチリ！  
4月はお母さんと離れることが不安で、保育所での食事もお昼寝もままならなかったのに、この数か月で保育所が安心して遊べて、食べられて、寝られて、甘えられる、そんな「生活の場」になったことがうれしく思えた瞬間でした。



「あ〜あ ねちゃった」